

「キリストの死が有効になる根拠」

ヘブル書 9章15～22節

キリストは、新しい契約の仲介者です。

それは、初めの契約のときの違反から
贖い出すための死が実現して

召された者たちが、約束された永遠の資産
を受け継ぐためです。

遺言には、遺言者の死亡証明が必要です。

遺言は人が死んだとき初めて
有効になるのであって
遺言者が生きている間には
決して効力を持ちません。

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

キリストは、新しい契約の仲介者です。

それは、**初めの契約**のときの違反から
贖い出すための死が実現して

召された者たちが、約束された永遠の資産
を受け継ぐためです。

遺言には、遺言者の死亡証明が必要です。

遺言は人が死んだとき初めて
有効になるのであって

遺言者が生きている間には
決して効力を持ちません。

「初めの契約」(律法)

- ・・ 律法を守れば、祝福される

「初めの契約」(律法)

- ・・ 律法を守れば、祝福される

「初めの契約」の違反

- ・・ イスラエルの民は、律法を守ることができなかった

「初めの契約」(律法)

- ・・ 律法を守れば、祝福される

「新しい契約」

- ・・ 行いではなく、信仰により、救われる
キリストの死、キリストの血が土台

キリストは、新しい契約の仲介者です。

それは、初めの契約のときの違反から
贖い出すための死が実現して

召された者たちが、約束された永遠の資産
を受け継ぐためです。

遺言には、遺言者の死亡証明が必要です。

遺言は人が死んだとき初めて
有効になるのであって
遺言者が生きている間には
決して効力を持ちません。

私たちが、キリストの永遠の資産を受け継ぐために
どうしても、必要であったこと 第1

1. イエス・キリストの死の実現

キリストは新しい契約の仲介者です。

それは、初めの契約のときの違反から
贖い出すための死が実現して

召された者たちが、約束された永遠の資産
を受け継ぐためです。

遺言には、遺言者の死亡証明が必要です。

遺言は

人が死んだとき初めて有効になるのであって
遺言者が生きている間には
決して効力を持ちません。

キリストは新しい契約の仲介者です。

それは、初めの契約のときの違反から
贖い出すための死が実現して

召された者たちが、約束された永遠の資産
を受け継ぐためです。

遺言には、遺言者の死亡証明が必要です。

遺言は

人が死んだとき初めて有効になるのであって
遺言者が生きている間には
決して効力を持ちません。

① 互いへの愛（互いに愛し合う）

あなたがたに新しい戒めを与えましょう。
あなたがたは互いに愛し合いなさい。
わたしがあなたがたを愛したように
そのように
あなたがたも互いに愛し合いなさい。

② 祈りへの応答

わたしは、あなたがたがわたしの名によって
求めることは何でも、それをしましょう。
父が子によって栄光をお受けになるためです。
あなたがたが、わたしの名によって何かを
わたしに求めるなら
わたしはそれをしましょう。

③

聖霊の派遣

わたしは父にお願いします。

そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたに与えになります。

その助け主が、いつまでもあなたがたとともにおられるためにです。

その方は、真理の御霊です。

(中略)

その方は、あなたがたとともに住み

あなたがたのうちにおられるからです。

④

キリストの再臨

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら

あなたがたに言っておいたでしょう。

あなたがたのために

わたしは場所を備えに行くのです。

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に

あなたがたをもおらせるためです。

……

わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは

あなたがたのところに戻って来るのです。

⑤

キリストの平安

わたしは、あなたがたに平安を残します。
わたしは

あなたがたにわたしの平安を与えます。

わたしがあなたがたに与えるのは
世が与えるのとは違います。

あなたがたは心を騒がしてはなりません。
恐れてはなりません。

⑥

宣教

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。

「わたしには天においても、地においても
いっさいの権威が与えられています。」

それゆえ、あなたがたは行って

あらゆる国の人々を弟子としなさい。

そして、父、子、聖霊の御名によって
バプテスマを授け

また、わたしがあなたがたに命じておいた
すべてののこを守るように
彼らを教えなさい。

見よ。わたしは、世の終わりまで

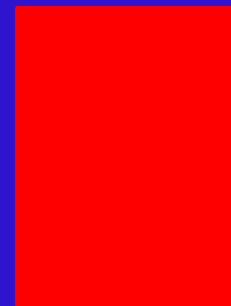
いつも、あなたがたとともにいます。」

- ① 互いへの愛(互いに愛し合う)
- ② 祈りへの応答
- ③ 聖霊の派遣
- ④ キリストの再臨
- ⑤ キリストの平安
- ⑥ 宣教

等々

私たちが、キリストの永遠の資産を受け継ぐために
どうしても、必要であったこと 第2

2. イエス・キリストの血



ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

初めの契約にも働いた“血”の原則

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

ですから、初めの契約も
血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての
用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは
血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、**幕屋と、礼拝に用いるすべてのの**

用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは

血によってきよめられます。

血を流すことがなければ

罪の赦しはありません。

水・緋色の羊の毛・ヒンプ

ですから、初めの契約も
血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって
すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒンプとともに
子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して
命じられた契約の血である」
と言いました。

重い皮膚病のいやしの宣言

(レビ記14章)

2羽の生きているきよい小鳥
杉の木 緋色の撚り糸 ヒソプ



湧き水の上で
その小鳥のうちの
一羽をほふる





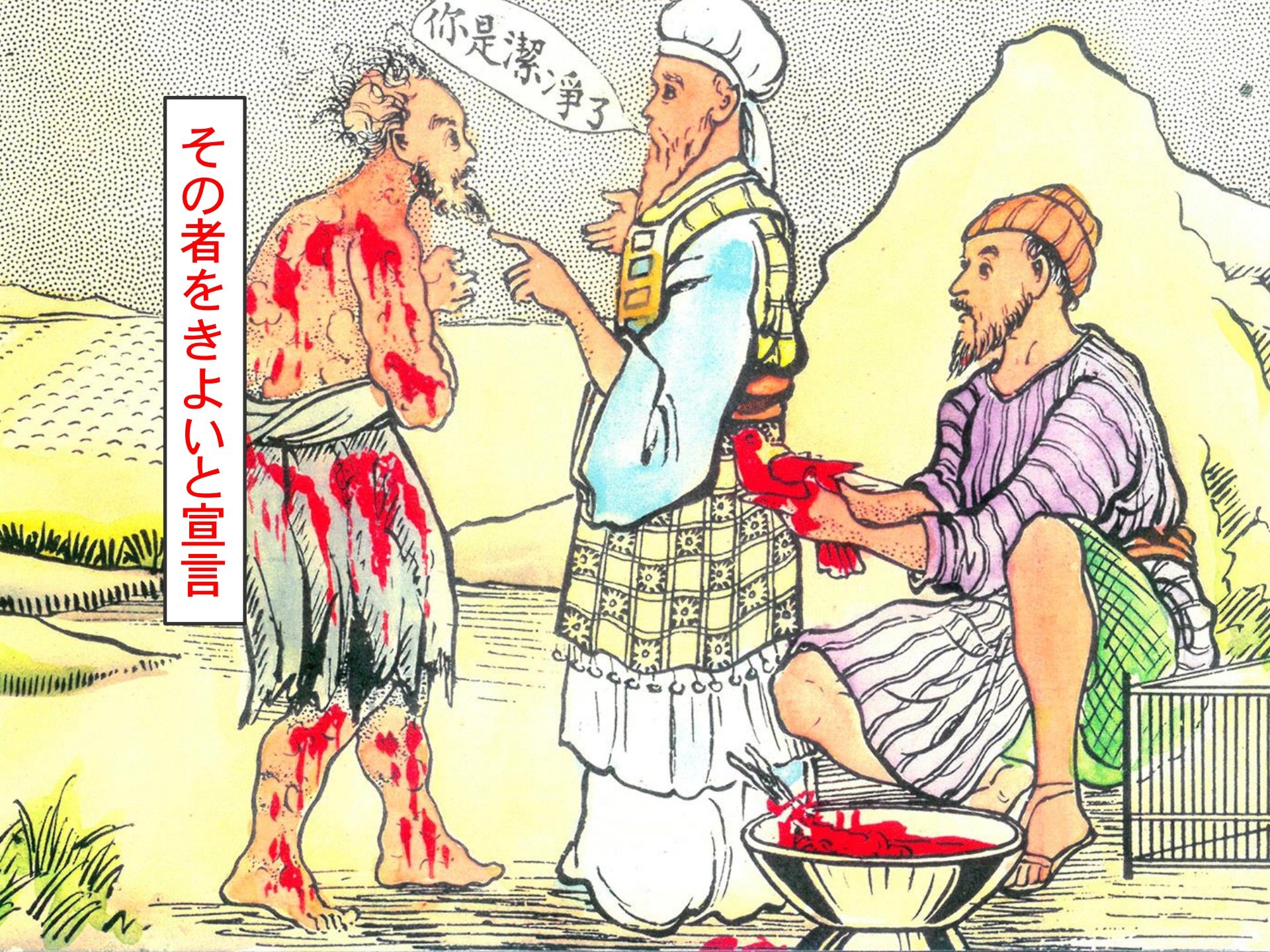
生きている小鳥を、杉の木と緋色の
燃り糸とヒンプとにいっしょに取り、
湧き水の上でほふった小鳥の血の中で
その生きている小鳥とにいっしょに
それらを浸す

七たび振りかける



その者をきよむことと言

你是潔淨了



その生きて
いる小鳥を
野に放す



子牛・雄やぎの血

ですから、初めの契約も
血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって
すべての戒めを民全体に語った後
水と緋色の羊の毛とヒソプとともに
子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ
「これは、神があなたがたに対して
命じられた契約の血である」
と言いました。

契約の書・民全体

ですから、初めの契約も
血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって
すべての戒めを民全体に語った後
水と緋色の羊の毛とヒソプとともに
子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して
命じられた契約の血である」
と言いました。

モーセは主のすべてのことばを書き記した。
モーセは翌朝早く

山のふもとに祭壇を築き

また、イスラエルの十二部族にしたがって
十二の石の柱を立てた。

……

彼らは全焼のささげ物を献げ、また、
交わりのいけにえとして雄牛を主に献げた。

モーセはその血の半分を取って鉢に入れ
残りの半分を祭壇に振りかけた。

モーセはその血を取って

民に振りかけ、そして言った。

「見よ。これは、これらすべてのことばに
基づいて、主があなたがたと結ばれる
契約の血（初めの契約）である。」

幕屋・礼拝に用いる用具

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流す（注ぎ出す）ことがなければ罪の赦しはありません。

「初めの契約」(律法)と「新しい契約」

が効力を発するためには、両契約に

「血」が、必須であった

ですから、初めの契約も

血を抜きに成立したわけではありません。

モーセは、律法にしたがって

すべての戒めを民全体に語った後

水と緋色の羊の毛とヒソプとともに

子牛と雄やぎの血を取って

契約の書自体にも民全体にも振りかけ

「これは、神があなたがたに対して

命じられた契約の血である」

と言いました。

また彼は、幕屋と、礼拝に用いるすべての用具にも同様に血を振りかけました。

律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。

血を流す（注ぎ出す）ことがなければ
罪の赦しはありません。

肉のいのちは、血の中にあるからである。

わたしはあなたがたのいのちを祭壇の上で
贖うために、これをあなたがたに与えた。

いのちとして贖いをするのは、**血**である。

出エジプト7章1節

キリストは自分自身をささげ、**ただ一度**でこのことを成し遂げられたからです。

へブル 7章27節

やぎと子牛との血によってではなく
ご自分の血によって

ただ一度、まことの聖所にはいり
永遠の贖いを成し遂げられたのです。

へブル 9章12節

キリストは、**ただ一度**

今の世の終わりに、ご自身をいけにえとして
罪を取り除くために、来られたのです。

へブル 9章26節

イエス・キリストのからだが

ただ一度だけ、ささげられたことにより

私たちは聖なるものとされているのです。

へブル 10章10節

キリストは**自分自身をささげ**、ただ一度でこのことを成し遂げられたからです。

へブル 7章27節

やぎと子牛との血によってではなく

ご自分の血によって

ただ一度、まことの聖所にはいり

永遠の贖いを成し遂げられたのです。

へブル 9章12節

キリストは、ただ一度

今の世の終わりに、**ご自身をいけにえ**として罪を取り除くために、来られたのです。

へブル 9章26節

イエス・キリストの**からだ**が

ただ一度だけ、**ささげられた**ことにより

私たちは聖なるものとされているのです。

へブル 10章10節

血を流す(注ぎ出す)ことがなければ
罪の赦しはありません。

へブル 9章 22節

あなたがたが先祖から伝わった
むなしい生き方から贖い出されたのは
銀や金のような朽ちる物にはよらず

傷もなく汚れもない小羊のような
キリストの、尊い血によったのです。

第一ペテロ一章 18〜19節